



# JPI催しのご案内

2011

3

月

社団法人 日本包装技術協会 関東支部

## 開催要領

**会場** 社団法人 日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
**日時** 平成23年3月23日(水) [第1部]10:30~12:00 [第2部]13:30~15:00 [第3部]15:15~17:00  
**参加費** JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円(1部会、税込)

### 第1部 第64回包装情報研究会

10:30~12:00

#### 【テーマ】「ドイツの廃棄物処理の現状とこれから」

ドイツは1998年の包装廃棄物政令の改定によって、それまでの漠然とした目標だった「包装廃棄物の削減と使い捨て社会からの脱却」から持続可能性を視野に入れた包装廃棄物の発生回避、リサイクル、最終処分という優先順序を明確にして現在に至っている。ここにきてドイツは独自に気候変動対

策と天然資源保護の強化に本腰を入れたようだ。講演ではその天然資源の保護へと誘導する循環経済・廃棄物法の改定案、一般廃棄物処理プログラムの「ターゲット2020年」の策定、第5次包装廃棄物政令改定案などを取り上げて廃棄物規制の現状と将来に向けた方向性を紹介する。

**【講師】** 在日ドイツ商工会議所 会員サービス部 部長 林 哲 裕 氏  
**【コーディネーター】** ミードウェストベコ(株) デザイン部 部長 包装管理士 池 田 民 生 氏  
 アサヒビール(株) 酒類研究開発本部 容器包装研究所 技術開発部長 包装専士 立 石 哲 三 氏

### 第2部 第186回包装資材研究会

13:30~15:00

#### 【テーマ】「ラミネート用ポリウレタン接着剤」

- 1) ポリウレタンの概要  
 ○ポリウレタンの特徴 ○イソシアネート原料 ○用途例
- 2) ラミネート接着剤の基礎  
 ○接着のメカニズム ○接着剤の設計 ○ラミネート加工における接着事例 ○食品包装における安全性

**【講師】** 三井化学(株) ウレタン開発部 チームリーダー 大 寄 武 氏  
**【コーディネーター】** 藤森工業(株) 研究所 樹脂加工技術グループ 主任 包装専士 三 浦 康 一 氏  
 味の素ゼネラルフーズ(株) 包材開発部 包材開発グループ 専任課長 包装管理士 小 林 豊 氏

### 第3部 第184回包装ラインシステム化研究会

15:15~17:00

#### 【テーマ】「グローバル展開を視野に入れた製薬工場新設のポイント」

グローバル受託企業を目指し、2010年4月に竣工した固形剤専用工場の建築コンセプト及び新工場の構造・設備について紹介する。

1. 会社紹介 2. 新工場のコンセプト 3. 新工場設計要求及び概要
- 3-1) ソーニング及び工場の概要  
 ソーニング区分及び入荷から出荷迄を工程の流れに沿って説明
- 3-2) 動線と封じ込め  
 3極GMP対応工場としての動線及び封じ込めについて
- 3-3) 処理能力の設定と実装機器の特色  
 新工場に取り入れた設備と品質への対応について
- 3-4) 将来の実装化について
4. 終わりに

**【講師】** (株)広貴堂 生産本部 執行役員 生産本部長 岡 崎 秀 壽 氏  
**【コーディネーター】** CKD(株) 顧問 飯 島 剛 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

## 3月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒 )	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部